

『中四国・瀬戸内クルージングサミット』開催



▲サミット共同宣言をしたあと、固い握手を交わす
(左から、羽田福山市長、竹久瀬戸内市長、佐々木新居浜市長、梅原香川県観光協会会長、大西高松市長、横山市長)

8月20日、瀬戸内海沿岸の公共マリナーナを持つ広島県福山市、岡山県瀬戸内市、愛媛県新居浜市、高松市、三豊市の5市長が集い、『中四国・瀬戸内クルージングサミット』を仁尾マリーナで開催しました。

記念講演では、香川県観光協会長の梅原利之氏が、21世紀は基礎自治体の時代。瀬戸内海から地方の元気を発信する」と題した講演を行いました。

サミットでは、梅原会長をコーディネーターに、5市長によるトップ会談を開催。各市長が、地元の歴史や文化産業などを紹介したあと、意見を交換。

横山市長は、「瀬戸内海の観光資源を有効に活用し、各市と民間事業者が連携すれば地域活性化の新しいアイデアが生まれると考えます」と意見を述べ、瀬戸内海を中心として、5市相互連携のもと、海や島々の史跡や文化を生かしながら、更なる地域の活性化や発展に結びつけていくことを宣言しました。

今後、サミットは年1回開催。来年は愛媛県新居浜市で行われます。



▲マリーナ関係者や市民など約150人が参加

行政相談をご利用ください

10月18日(月)～24日(日)は秋の行政相談週間

国の仕事やサービス、各種制度の手続きなどについて、苦情や意見・要望をお持ちの人はいませんか。総務大臣から委嘱された行政相談委員が、皆さんからの苦情などをお聞きし、解決の促進や行政運営の改善を図っています。相談は無料で、秘密は厳守されますので、気軽にご相談ください。

(今月の行政相談は27ページをご覧ください)
行政相談、行政相談委員についてのお問い合わせは
行政苦情 110番 0570・090110
四国行政評価支局行政相談課 087(831)3103
問い合わせ 総務課 73・3000

中小企業振興基金事業補助金 子育て応援協定書調印式を行いました

中小企業振興基金事業補助金「子育て応援協定締結事業」に申請された次の4社と子育て応援協定を締結しました。
この事業は、子育てと仕事が両立できる職場環境の整備や子育て支援への積極的な取り組みを実施した場合に市から応援金を支給するものです。

- 有限会社もちや商店 (三野町)
 - コンドウ自動車工業株式会社 (高瀬町)
 - 医療法人明世社 白井病院 (高瀬町)
 - 株式会社ハイテック (豊中町)
- 問い合わせ 政策課 73・3010

三豊市の行政相談委員 (敬称略)

高瀬町	池田 耕二	池田 耕二
山本町	森川 元一	森川 元一
三野町	森 登	森 登
豊中町	十鳥 茂義	十鳥 茂義
詫間町	若宮 晴芳	若宮 晴芳
仁尾町	塩田 富雄	塩田 富雄
財田町	神山 正	神山 正

三豊市 日本一名誉賞



▲昨年の三豊市日本一名誉賞表彰式

該当者募集

市内における日本一の個人や団体を『三豊市日本一名誉賞』として表彰し、市を挙げてその栄誉をたたえることにより、全国に誇れる活力あるまちづくりをすすめています。

スポーツや芸術、全国規模の競技会や品評会で優勝や最優秀を獲得した個人や団体などが対象となります。

市内に在住または市内にある職場や学校から出場し、平成21年11月23日以降に日本一を受賞された皆さん、自薦・他薦は問いませんので、ぜひお知らせください。

問い合わせ 秘書課 73・3001

栗島アーティスト・イン・レジデンス 2010/autumn



栗島芸術家村が開村

栗島に3人の芸術家があつてきました。3人は栗島に約4カ月滞在し、創作活動を行い作品を島に残します。

その創作活動の拠点となる芸術家のアトリエ、栗島芸術家村の開村式と交流会が9月4日(土)に行われました。

開村式会場で芸術家村となる中学校休校中)には、地元運営委員が中心となり、竹を利用した飾りつけをするなど、手作りであたたかい演出がされていました。

交流会では、栗島芸術家村運営委員長の松田悦子さんが、「栗島で自分の芸術の花を咲かせてください」と歓迎のことばを述べ開村を祝いました。

今後この3人の芸術家は、どのような芸術の花を咲かせるのでしょうか。

問い合わせ 地域振興課 73・3013

- (敬称略)
- 左から 三野町 井
 - み三やま山いの井
 - うら浦だ田うえ上
 - たかか果
 - ひろ宏りん林ゆい唯
 - 東京都在住 絵画
 - 香川県在住 彫刻
 - 滋賀県在住 染織